


中数1年	符号のついた数, 加法・減法	組	氏名
1 正の数・負の数(3)		番	

「今日の最高気温は7℃, 最低気温は-3℃です。」
最高気温と最低気温の差はどうやって求める?

差を求める計算は、減法（ひき算）ですよね。2数を並べると7-3でちょうど減法になるし。

あっ、ほんとだ。7と-3の差だから、式は7-(-3)です。数直線の2点間の距離は0と7の間の7と0と-3の間の3を合わせた10になります。

たしかに減法（ひき算）を使いますね。ただし、求めたいのは7と-3の差です。数直線上では、下の2点間の距離になります。



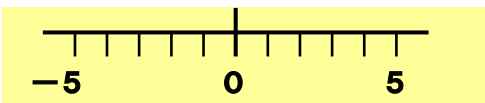
7-3では、7と3の差を求めてしまいますね。

そうですね。計算では右のようになります。つまり、負の数をひくときには、**-(-3) → +(3)**のように、「ひく数の符号を変えて加える」といいですね。また、7-(+3)は7+(-3)となります。

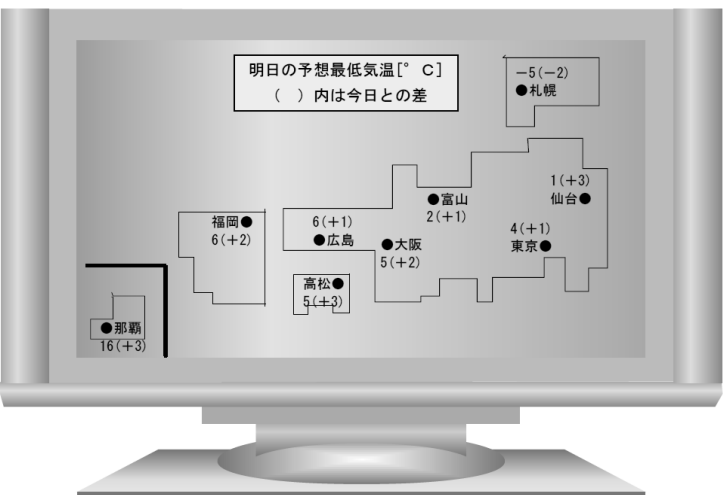
$$\begin{aligned} 7 - (-3) \\ &= 7 + (+3) \\ &= 7 + 3 \\ &= 10 \end{aligned}$$

- 基本問題** 1 次の計算をしなさい。
- ① $5 + (-2)$ ② $(-5) - (+2)$ ③ $4 - (-2)$

- 2 次の2つの気温の差を求めなさい。
- ① 3度 と -1度 ② -3度 と 1度



チャレンジ問題 ある冬の日、正美さんがテレビで天気予報を見ていると、「明日の各地の予想最低気温は、ごらんとおりです。()内は、今日の気温との差を表し、高い場合は+, 低い場合は-で示しています。」と放映していました。



- 次の問いに答えなさい。
- ① 明日の予想最低気温の、一番高い都市と一番低い都市の差を求めなさい。
- ② 高松市の今日の最低気温を求めなさい。

解説

中数1年	符号のついた数, 加法・減法	組	氏名
1 正の数・負の数(3)		番	



① 次の計算をなさい。

① $5 + (-2) = 3$ ② $(-5) - (+2) = -5 + (-2) = -7$ ③ $4 - (-2) = 4 + (+2) = 6$

「ひく数の符号を変えて加える」と

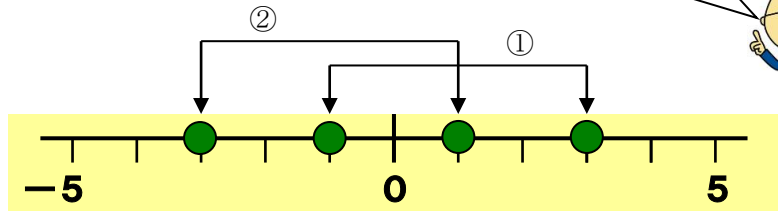
$-(+2) \rightarrow +(-2)$ $-(-2) \rightarrow +(2)$ となりますね。



② 次の2つの気温の差を求めなさい。

① 3度 と -1度 ② -3度 と 1度
 $3 - (-1) = 4$ $1 - (-3) = 4$

数直線上の2点の距離を読み取る方法でも、差を求めることができますね。

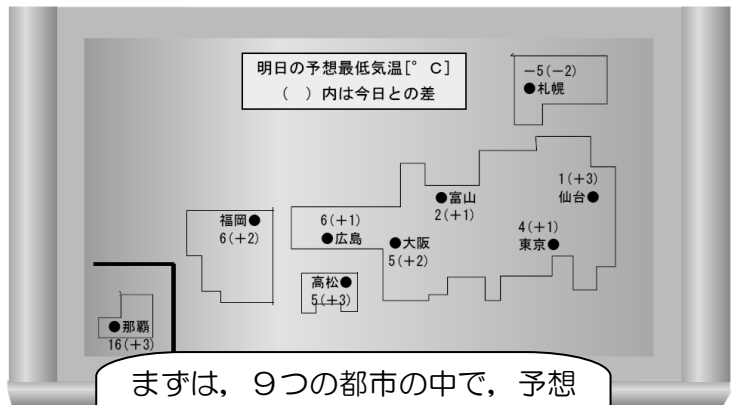


ある冬の日、正美さんがテレビで天気予報を見ていると、「明日の各地の予想最低気温は、ごらんとおりです。()内は、今日の気温との差を表し、高い場合は+、低い場合は-で示しています。」と放映していました。

次の問いに答えなさい。

① 明日の予想最低気温の、一番高い都市と一番低い都市の差を求めなさい。

一番高いのは、那覇の16度
 一番低いのは、札幌の-5度
 $16 - (-5) = 16 + (+5) = 16 + 5 = 21$ 答 21度



まずは、9つの都市の中で、予想最低気温が一番高い都市と一番低い都市を正確に見つけましょう。



② 高松市の今日の最低気温を求めなさい。

$5 - 3 = 2$ 答 2度

高松は、 $5(+3)$ となっています。「明日の5度は、今日より3度高い」ので、「今日は、明日の5度より3度低い」ですね。

過去の県学習状況調査の問題です。正答率は、42.4%でした。 $5 + 3$ と考えると8度と答えた人がたくさんいました。

